

泉佐野市地域福祉計画(素案)へのご意見とそれに対する市の考え方

頁	基本目標	取り組みの方向	意見募集（パブリック・コメント）でのご意見（要旨）	ご意見に対する市の考え方
17	1	(1)小地域ネットワーク活動の促進	各小学校単位で組織されている地域福祉委員会では小地域ネットワーク活動が取り組まれているが、格差ができないように支援していただきたい。	基本目標1「(1)小地域ネットワーク活動の促進」、基本目標2「(1)地域で活動する民間団体等の支援と連携」、同「(5)「地域福祉セーフティネット（仮称）」の展開」に基づき、地域での支えあう活動をすすめるよう、専門員であるコミュニティソーシャルワーカーを配置し、各地域の活動支援を行うとともに、コミュニティセーフティネットを組織化し、市全体としての地域福祉の推進を図ります。
24	2	(1)地域で活動する民間団体等の支援と連携		
32	2	(5)「地域福祉セーフティネット（仮称）」の展開		
26	2	(2)社会福祉協議会との連携	地域福祉の拠点となるべき社会福祉協議会の位置づけ、目標や活動内容を明示すべきである。また、給食サービス等の事業については、現状に応じて見直すべきではないか。	基本目標2「(2)社会福祉協議会との連携」などに基づき、社会福祉協議会が地域福祉の拠点としての機能がより充実するよう、その活動内容等について市ホームページから検索できるようにするなど、情報提供や組織強化の支援を行います。 協働事業の実施にあたり、地域福祉の視点に立った福祉サービスの見直しを行っていきます。
20	1	(4)福祉意識の醸成	ボランティアについては、子どもの頃からの取り組みが大事だと思うが、教育の分野でボランティア活動をしている生徒を高く評価するシステムをつくってあげたらどうか。また、ボランティア自身の達成感を含む活動の評価が必要ではないか。	基本目標1「(4)福祉意識の醸成」に基づき、高齢者や障害者等福祉の支援を必要とする人だけでなく、すべての人が福祉への参加をすすめるよう、小さい頃からの取り組み、学校園における教育及び生涯教育や地域福祉活動の面での取り組みを推進します。
28	2	(3)ボランティア活動の活性化		